

全体	18
個別	04-01

平成28年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	市 民 課
-----	-------

項 目	窓口コンシェルジュ化、親切な窓口づくり、証明書交付事務の適正化と効率化、番号制度導入にともなう適切な窓口対応
1. 組織目標	
<p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市役所全体業務を把握し、来訪者へ適正な説明、案内に努め窓口コンシェルジュ化（区役所案内係）を推進します。 あいさつの励行、積極的な声かけ、丁寧な対応による親切な窓口づくりを推進します。 平成26年度から運用を開始した各窓口センター及び郵便局における証明書等交付事務について、事務の現状把握を行い迅速な処理と正確な事務を確保します。 番号制度導入にともない、事前準備・広報等による周知を行うとともに、窓口での適切な対応を行います。 	
2. 実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> 窓口サービスについては、当課以外の業務への問い合わせや窓口への誘導を適切に行いました。 年度末、年度当初の繁忙期を除き、職員の方からのお客様へ積極的な声かけを行いました。 5郵便局へ訪問し事務改善や要望等の聞き取りを行った結果、改善点の言及がなく概ね的確な証明書の交付が行われたと考えます。 個人番号カードの交付事務にあたり、通知カードの返戻時の受け取り案内及び窓口でのマイナンバーカードの受け取り時の手続きについて随時CATV、対馬市報で広報を行いました。
3. 評価	
	<p>市民課職員は市民へ接遇に気を配り他部署への案内も積極的に行い、一応の成果が出たと考えます。</p>
4. 今後の展開	
	<p>市民課職員は、各自担当分野の知識を深め、市民のお役に立てる窓口づくりを行います。</p> <p>各窓口センター、郵便局の証明書交付等は迅速かつ正確な事務を実現します。</p> <p>個人番号制度は、具体的な番号の使い方や利用場面などをわかりやすく広報していきます。</p>

全体	19
個別	04-02

平成28年度 [市民生活部] 目標の成果

課 名	税 務 課
-----	-------

項 目	滞納処分の強化		
1. 組織目標			
<p>【 内容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞納者対策の強化として、厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。 ・新規滞納者への早期接触を図り滞納の解消に努めます。 ・不動産公売の強化 <p>【 指標 】</p>			
平成28年度目標	市 税	現年分徴収率 97.80% 滞納分徴収率 15.00%	前年度実績 97.57% 前年度実績 12.78%
	国 保 税	現年分徴収率 92.40% 滞納分徴収率 12.00%	前年度実績 92.25% 前年度実績 10.59%
2. 実績(成果)			
平成28年度実績			目標徴収率に対する差
市 税	現年分徴収率 97.62% 滞納分徴収率 11.86%		0.18% 3.14%
国 保 税	現年分徴収率 92.36% 滞納分徴収率 10.02%		0.04% 1.98%
差押実績	(平成28年度)	(平成27年度)	増減
・一般(預金・生命保険・給与等)	104 件	156 件	52 件
・不動産(搜索含む)	16 件	21 件	5 件
計	120 件	177 件	57 件
滞納処分の停止実績	234 件	202 件	32 件
口座引落件数	39,361 件	38,814 件	547 件
不動産公売実績	9件中3件	15件中7件	
3. 評 価			
<p>平成28年度の徴収率は、目標徴収率は達成できなかったものの、現年・繰越合計での徴収率は77.78%で、前年を0.94%上回りました。税金全体に対する滞納繰越分の占める割合が依然として21.60%と高く、繰越分の徴収率が思うように伸びませんでした。</p> <p>国民健康保険税の現年分は、昨年に引続き徴収率92%を上回りました。今年度の一般税においては、軽自動車税の税率変更により、昨年に比べ徴収率が落ち込んだものの、市県民税の特別徴収を推進していることもあり、全体的に現年分の徴収率は上昇の傾向にあります。また、滞納整理については、昨年に比べ、差押件数は減っているが、滞納処分の停止を含め、財産調査等の滞納整理が進んでいるものと思われ、納税相談等により自主納付は微増ではあるが増加の傾向にあり、更なる推進に努めます。</p>			
4. 今後の展開			
<ul style="list-style-type: none"> ・新規滞納者への早期接触を計り滞納の解消および滞納世帯の減少に努めます。 ・滞納世帯の分析、実態の把握を行い、効率的な滞納整理に取り組んでいきます。 (滞納整理重点地区を選び、滞納整理の強化にあたります。) ・長期差押不動産の換価価値について、精査を行い、効率のよい滞納整理を図ります。 ・分納誓約者及び継続債権差押者の履行監視を強化します。 ・現年分・繰越分合わせた未収額が、前年繰越額を上回らないよう努力します。 			

全体	20
個別	04-03

平成28年度【市民生活部】目標の成果

課名	環境政策課
----	-------

項目	各種団体が連携したりサイクル、ゼロ・エミッションを推進します。
1. 組織目標	
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみと廃食油資源の再利用システム実証実験に取り組みます。 ・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減を図ります。 ・「元気野菜コンテスト」を開催している市民活動団体や生ごみ堆肥化の活動を行う各種団体を支援します。 <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施（回収世帯：3,000世帯） ・生ごみ等堆肥化推進によるごみ量の削減（生ごみ回収量：300t） ・第11回元気野菜コンテスト開催への支援（参加人数：100名） 	
2. 実績（成果）	
<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施（回収世帯：世帯、週2回実施） ・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減（生ごみ削減量：約196t） 	
3. 評価	
<p>昨年度に引き続き、今年度も生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業に取り組み、1,521世帯、週2回の回収を実施しました。今年度の生ごみ回収量も前年度より増加し、約196tとなっており、その分ごみ量の削減にも繋げることができました。</p> <p>しかしながら、目標としていた3,000世帯、生ごみ回収量300tには届かなかつたため、平成29年度は再度市内全地区へ協力世帯の募集を行うとともに、広報誌やCATV等の媒体を活用し、事業説明と周知を行います。また、回収量の増加を図るため、市内の事業所に対して事業協力依頼を行います。</p> <p>なお、元気野菜コンテストについては、主催団体との調整を図ることができず、開催しておりません。</p>	
4. 今後の展開	
<p>平成29年度も引き続き、生ごみ等の分別収集及び堆肥化に取り組み、将来的な市内全域での回収に向けて収集体制の構築を図るとともに、回収した生ごみ等については、「生ごみ等堆肥化施設」において堆肥化に取り組み、堆肥の品質及び供給体制の確立を図っていきます。</p>	

全体	21
個別	04-04

平成28年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	環 境 政 策 課
-----	-----------

項 目	漂流・漂着ごみの回収と発生抑制対策を推進します。
1. 組織目標	<p>【 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めていきます。 ・ 海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とした環境学習を広く開催します。(日韓市民ビーチクリーンアップ事業等) <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度に実施した長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金による漂着物の回収・処理を参考に漂着ごみの計画的な回収を実施します。 ・ 日韓市民ビーチクリーンアップ事業及び漂着ごみ回収イベントを実施します。(2回) ・ 海岸漂着物回収、処理予定数量：トン袋で17,000袋
2. 実績(成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度の海岸漂着ごみについては、長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用しながら、トン袋で8,195袋の漂着ごみを回収しました。 ・ 2016日韓市民ビーチクリーンアップ事業の実施 平成28年5月22日に韓国釜山外大の学生、市民等252名が参加し、トン袋で122袋の漂着ごみを回収しました。 ・ 第4回日韓海岸清掃フェスタIN対馬事業の実施 平成28年10月16日に対馬市と市民活動団体の共同主催で実施しました。悪天候により島外・韓国からのボランティア参加者のみでの海岸清掃となりましたが、トン袋で35袋の漂着ごみを回収しました。また、ワークショップも実施し、韓国人ボランティア4名、島外のボランティア28名に島内参加者10名が加わり、有意義な意見交換の場となりました。
3. 評価	<p>平成28年度も長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、大規模な海岸漂着物の回収を行い、海岸環境や景観に対し一定の成果を得られました。また、韓国釜山外大生との海岸漂着物回収イベント「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」、対馬市と市民活動団体の共同主催でのイベント「日韓海岸清掃フェスタIN対馬」を開催し、海岸漂着物の発生抑制対策が図られました。</p>
4. 今後の展開	<p>漂着ごみ対策は大規模な回収等により、一定の成果はあがっているものの、現状は漂着、回収の繰り返しであり、今後も継続的な漂着ごみの回収に取り組んでいかなければなりません。回収、処理経費の対応のため、今後も国、県による財政支援を要望していきます。</p> <p>また、漂着ごみ対策の根幹である発生抑制対策に向けた取り組みも必要であり、「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」など、国際交流事業等を通じて今後も継続的に普及、啓発に取り組んでいきます。</p>

全体	22
個別	04-05

平成28年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	美津島行政サービスセンター
-----	---------------

項 目	税の現年収納率の維持
1. 組織目標	<p>【 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納税相談等により、滞納者の滞納額拡大防止に努めます。 ・ 申告による適正税額の指導に努めます。 ・ 滞納整理（執行停止）を推進します。 <p>【 指 標 】</p> <p>平成28年度現年収納率 92.00%</p>
2. 実績（成果）	<p>平成28年度現年収納率 92.66%（平成29年5月末現在）</p> <p>納税相談、訪問接触、訪問徴収等により目標の収納率を上回ることができましたが、昨年度の収納率を上回ることができませんでした。次年度以降は徴収を徹底し、収納率の向上に努めます。</p>
3. 評 価	<p>目標を上回る収納率を達成できました。</p> <p>現年課税額が大きい滞納者との納付計画相談、自主納付がなされない滞納者への訪問徴収、申告による税額の圧縮等により目標を達成できました。</p>
4. 今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納税相談については、国保短期証更新時等において密に接触し、また納税者が納得したうえで履行可能な納税計画を作成します。 ・ 公平・公正な課税を目的に、課税客体の適正な把握と課税の推進に努めます。 ・ 執行停止を推進し、累積滞納額の圧縮を進めます。

全体	23
個別	04-06

平成28年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	美津島町行政サービスセンター
-----	----------------

項 目	水道料金の収納率向上
1. 組織目標	<p>【 内 容 】 水道料金の収納率向上に取り組み、新たな滞納額の縮減に努めます。 また、過年度分の滞納額徴収を積極的に取り組み、滞納額全体の縮減に努めます。</p> <p>【 指 標 】 現年度分滞納額の縮減 (4 0 0 万円以下 * 2 9 年 5 月 末 4,700 千円) 過年度分の滞納額徴収 (6 0 0 万円以下 * 2 9 年 3 月 末 6,802 千円)</p>
2. 実績(成果)	<p>現年度分滞納額 * 2 8 年度 6,713 千円 (2 9 年 3 月 末) 過年度分滞納額 * 2 8 年度 5,960 千円 (2 9 年 3 月 末)</p> <p>平成 2 8 年 9 月に催告書、1 2 月に給水停止予告書を送付し、取組強化を図りました。また、納付奨励の取組を実施しました。</p>
3. 評 価	<p style="text-align: center;">△</p> <p>平成 2 8 年度は、会計統合により出納閉鎖が 3 月末となったことも影響し、現年度分滞納額が増加となりました。 催告書及び給水停止予告書の発行実施は行いましたが、納付義務者との接触件数及び分納計画の履行件数が伸びず、目標額を達成することができませんでした。</p>
4. 今後の展開	<p>納付誓約・分納の取組を継続し、また催告書、給水停止予告書の送付後、給水停止の取組強化を実施します。</p>